

添付資料 6 - 1 「自動車事故報告書 (写)」等について

添付資料 6 - 1 で、第 5 号様式の理由が『理由 4. 当該事業所において有責の第一当事者の事故または、行政処分の累積点数（以下違反という）により「安全性優良事業所」の認定要件を満たさなくなった。もしくは申請をしても認定要件を満たさない』場合は、下記資料を提出してください。

【事故の場合】 ・ 運輸支局に提出した「自動車事故報告書(写)」両面のコピー
・ 改善報告書のコピー

【違反の場合】 ・ 「輸送施設の使用停止及び附帯命令書(写)」など違反状況がわかる書類のコピー
・ 改善報告書のコピー

右肩に次の要領で資料番号を記入し第 6 - 1 号様式に添付してください。

※添付資料は A4 サイズに統一してください。

添付資料 6 - 1 【事故の場合】「自動車事故報告書(写)」 「改善取組報告書」例

別添様式（第 3 条関係） (表)

自動車事故報告書

国土交通大臣 殿

自動車の使用者の氏名又は名称 全ト協運送株式会社

住所 東京都新宿区西谷 4-1-1

電話番号 03-XXXX-XXXX

令和 6 年 1 月 20 日 提出

発生日時 令和 6 年 1 月 10 日 10 時 30 分

天候 晴れ ⑤ 3 雨 4 雪 5 霧 6 その他

立寄地名又は道路名 都道 8 号線

立寄場所 東京都豊島区 豊玉北 6 丁目

台当該自動車の使用の本拠の名称及び位置 全ト協運送株式会社 横浜営業所 神奈川県横浜市中区 〇〇 〇 〇 〇

台当該の状況 当該営業所の運転者〇〇は、1月10日午前8時に出勤し、乗務前立降を午前9時に受け、積み場に上がった。その後、上記場所付近の都道8号線を横断方面に横断で進行し、豊玉北6丁目交差点で赤信号のため一旦停止した後、左折するため方向指示器を点滅させた。信号が青に変わったため後方確認を行い、問題ないことを確認した後、左折したが、直後に左側から自転車が入り、慌ててブレーキをかけたが間に合わず、自転車と衝突し、自転車と併走し転倒し左胸骨骨折の重傷を負った。

台現場の略図（道路上の事故の場合には車線の区分を明らかにして図示すること。）

台当該の略図

台事故の原因 自転車が接近していることに気がつかず、自転車を転倒させてしまった。

台再発防止対策 全体ミーティングを行い、関係法令の確認と、特に左折時の後方確認について、十分に確認を行うこと、乗車後二輪車の接近がない確認しながら左折することについて注意喚起を行った。

台備考 〇

(日本工業規格 A 列 4 番)

6 - 1 (4)

末尾 () 内の番号は「第 5 号様式」の事業所の No.

※報告書の裏面も必ず提出してください

必ず資料番号を記入

6 - 1 (4)

改善取組報告書

1. 再発防止対策

2. 教育・周知

※内容について問合せを行う場合があります。

添付資料 6 - 1 【違反の場合】「輸送施設の使用停止及び附帯命令書(写)」 「改善取組報告書」例

6 - 1 (4)

〇〇〇 年 月 日

輸送施設の使用停止及び附帯命令書

2. 教育・周知

6 - 1 (4)

改善取組報告書

1. 再発防止対策

2. 教育・周知